

国際ロータリー会長
ジョン ケニー
地区ガバナー
植木 康之



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2010. 2. 23 累計 No.1119 当年 No.30

三条北RC
会長 石川 勝行
幹事 早川 瀧雄
SAA 岡田 健

例会日: 火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場: 三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局: 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org

本日の出席: 70名中42名
先々週の出席率:
70名中51名 72. 86%
(前年同期71. 01%)

本日の行事: 新会員卓話
「自己紹介」
先週のメイクアップ:(敬称略)
2月10日三条RCへ

- 菅原壮玄
- 11日コナRCへ (ハワイ)
青木省一、今井克義
石川勝行、岡田大介
佐藤義英、早川瀧雄
丸山 勝、米山忠俊
- 11日地区運営会議
中條耕二
- 13日米山奨学委員長セミナー
山崎 勲、大野新吉
- 15日三条南RCへ
山上茂夫
- 18日三条東RCへ
青柳康博、岡田 健
斎藤 正、米山忠俊
中條耕二、菅原壮玄
- 19日新会員オリエンテーション
武田恒夫、浅間一洋
菊池弘之、佐藤秀一
石黒隆夫、大野新吉
米山忠俊、中條耕二
石川勝行、山中 正
- 20日第4分区会長幹事会
小林繁男、西村 護
- 22日R財団ミーティング
中條耕二

本日のビジター:

新潟東RCより立川龍雄さん
三条南RCより野崎正明さん

2/16日記帳受付 (後記)

本日のメニュー: 960 kcal

ひじきとアサリの山椒煮	87
御造里	122
鱈柚庵焼	200
赤魚煮物	155
御飯	168
御味噌汁・御漬け物	78
マンゴーケーキ	150

会長挨拶

石川 勝行会長



本日は、新潟東ロータリークラブの立川さん、三条南ロータリークラブの野崎さんいらっしゃいませ。どうぞ、ごゆっくりお過ごしください。本日の卓話、浅間さん宜しくお願い申し上げます。先日2月19日(金)夜、新入会員オリエンテーションが行われました。武田さん、菊池先生、佐藤さん、石黒さん、浅間さんの五人。大変な実力者揃いで、活況でした。将来の三条北ロータリークラブが見えるようでした。三条北ロータリークラブ 8名の有志でハワイのコナ・ロータリークラブ2月11日通常例会にメークアップしました。丁重な歓迎を受け感激でした。食事はバイキング形式で、一人22ドルでした。ニコニコボックスではなく、ハッピーボックスで、多額寄付会員は女性会員から抱擁されていました。この様子には驚かされました。私は海外ロータリークラブは、初めてでしたので、非常に大きな経験になりました。いま我が三条北ロータリークラブをこの経験から見ても、決して負けてはいないと確信しました。三条北ロータリークラブに入って良かったと。



幹事報告

早川瀧雄幹事

- ・植木ガバナーより 「地区大会記録」の送付について
ハイチ地震義捐金について
ガバナー事務所での取り纏めは致しません。個々のRCでの対応をお願いいたします。
- ・糸魚川中央RCより 創立30周年記念式典のご案内
日時 2010年6月6日(日) 12:30～
会場 ホテル糸魚川
- ・地区国際奉仕委員長より 2010年度夏期交換学生募集について
- ・ロータリー囲碁同好会より 韓国清州国際囲碁大会のご案内
開催日 平成22年4月17日・18日
会場 ラマダプラザホテル(韓国清州市)

委員会報告

親睦活動：次週3月2日は「ひなまつり」例会です。18:30点鐘
女の子のお祭りですが、男の子も女の子も多くのご出席をお願い致します。
「ひなまつり」の替え歌を作ってください厳正な審査の上、優秀作品にはご褒美を用意
致しますのでお楽しみに。

ニコニコBOX:23日現在累計698,000円

- 石川 勝行君 浅間さん本日の卓話よろしくお願ひします。
ハワイコナRCに8人メイクアップしてきました。無事全員戻ってきました。
- 早川 瀧雄君 浅間さんの卓話、楽しみです。
- 今井 克義君 ハワイ旅行は珍道中の連続でした。中味はヒミツ。
中條 耕二君 新会員浅間さんの卓話聞けず誠に残念、週報を見ます。柏崎植木G事務所に急用あり、早退させていただきます。
- 星野 義男君 浅間一洋さんの卓話に感謝して!!仕事では大事なお客様で常に感謝しております。
山中 正君 2月19日開催の「新会員オリエンテーション」にご参加いただきました皆様ご苦
労さまでした。浅間さん本日の卓話ご苦労様です。
- 山本 賢君 浅間さんご苦労様です。卓話期待しています。
- 石川 友意君 浅間さん卓話ご苦労さまです。
- 米山 忠俊君 浅間一洋会員、本日は卓話ご苦労様です。
- 阿部 勝子君 浅間さん卓話よろしくお願ひ致します。
- 笹原 壯玄君 本成寺の節分鬼踊りには多くのご協賛ありがとうございます。当日は寒くて人の
出もぼちぼちでしたが無事に終わることが出来ました。
- 石川 一昭君 浅間会員、卓話楽しみにしています。
- 丸山 勝君 楽しいハワイ旅行行ってきました。メンバーの皆様ありがとう。
- 佐藤 義英君 ハワイ島コナRCにメイクアップ大成功でした。ゴルフはクラブではない事を証明
してきました。
- 大橋 政雄君 BOXに協力
- 青木 省一君 //
- 石丸 孝行君 //
- 馬場直次郎君 先日久しぶりに「しらさぎの湯」へ行ってきました。入っている人達を見渡すと殆
ど高齢者ばかり(人のことは言えないが...)温泉の名前を今度は「シルバーの湯」
にした方がピッタシの雰囲気でした

ロータリー財団BOX

- 米山 忠俊君 2月10日～15日ハワイ親睦旅行に行ってきました。コナリゾートRCにメイク
アップして来ました。楽しかったです。
- 金子太一郎君 浅間さん、卓話楽しみにしています。

米山奨学BOX

大野 新吉君 先週の土曜日米山奨学委員長山崎さんと次年度委員長予定の私で柏崎での米山奨学セミナーに参加し勉強してきました。改めて米山奨学の資金の大切さを再認識しました。本日の卓話、浅間さん宜しくお願いします。

笹原 壯玄君 節分会、無事に終わることが出来ました。ありがとうございました。

本間建雄美君 いつも元気な山崎さんに

石川 一昭君 山崎さんに協力です。

安田 貞夫君 協力

佐藤 弘志君 //

青木 省一君 //

樋口 金占君 //

山崎 勲君 //

本日の行事

卓話「自己紹介」

浅間一洋会員

三条北ロータリークラブの皆様、お仲間入りさせて頂きありがとうございました。昨年7月14日横田さんよりバッチを付けて頂き、もう半年が過ぎました。



ロータリークラブに入会してから強く感じるのですが、一週間があつという間に過ぎてしまう。短いものだな~とっております。

今日の機会を頂きまして、なにを話そうかここ1ヶ月考えておりましたが、先輩方より「自分の紹介をするとよい」とか「自分の会社の宣伝をするつもりで」とかお言葉を頂戴いたしまして今日となりました。

本日は「浅間家具」についてお話いたします。浅間家具店は、1902年(明治35年)それまで宮大工をしていた浅間清太郎が当時の三条中学(現三条高等学校)開校にともない学校で使用する椅子や机などを製造したことから始まります。その当時の椅子は、総ケヤキ製で現在2脚払い下げ頂き本店で保管しております。また、机も同じく総ケヤキ製で直径1.8メートル3本脚の丸テーブルで今も三条高校の保健室で使用いただいております。

2年前のことですが、その椅子をまったく同じに製作してくださいと依頼がありまして、5脚だけ製作してみたことがあります。さすがに明治の椅子だけあって今の日本人の体型には合わないようで、まるで正座でもするかのように背筋をピンと伸ばしてすわらないと背中が痛くなります。ちなみに現代の椅子は座り心地を追求しておりまして、座った時「おなかを圧迫しない」とか身体への負担を少なくするように、色々くふうされております。三条高校の椅子は現在1脚6万円くらいとなりますが明治

の頃は椅子6脚と机1台で家族5人が1ヶ月生活できたと聞いております、現代ではどんなものでしょうか。

家具店をはじめた浅間清太郎について昨年、古タンスの奥から宮大工当事の図面が大量に出てきて3月26日の新潟日報で紹介されました。1880年(明治13年)本店近くの東別院が火災で焼けた跡に建てられた仮堂の見取り図、1885年(明治18年)新津の桂邸の平面図、立面図、黒鳥村(現黒崎)の緒立八幡宮の設計図や遠い所では札幌の伊夜比子神社の図面などさまざま、年代は不明ですが三条市の本成寺様や瑞雲橋、三条尋常小学校(今の三条小学校)女子運動場の図面など、いずれも和紙に墨で書かれているもので、図面には柱一本一本の寸法まで細かく記されていて、経緯は分かりませんが、これだけ詳細な図面が残っているのは、建築の重要な部分にかかわっていたのだろうといわれております。本成寺様については、祖母から聞いたことがありまして、「うちは、本成寺様の丸柱を1本削ったそうで、田んぼに置いてある材木をくじ引きで選んでその場所で小屋をかけて朝、太鼓がドンとなってから夜太鼓がドンとなるまで削り続けたそうです。」その頃の材木で、製材機械ではなく木挽き職人が挽いた跡の有るケヤキは今も新店舗のお客様カウンターとして使用しております。また、図面と一緒に大正時代の注文帳が見つかり三条だけでなく見附や新津からも家具の注文を受けた記録がありましてまだ製造機械や自家用車のない時代、大八車や馬車に載せて届けたのでしょうか、ご注文を頂、製作し、お届け、手間賃を頂くという1つの注文を完了するまでの手間が今とでは比べものにならないもので、お客様の要望に応えようと努力をする姿を思うと、身が引き締まる思いです。また、現在の時代に

あってこうした古い記録は家具の造り方から大変参考になるところがあります。昔から伝わる材木の組み方で「逆ホゾ組・縄目ホゾ組」があります。ホゾは材木を歯車のように削り、ちょうど左右の指と指を組むように合わせるものですが、逆ホゾはその指が「頭でっかちと頭でっかち」が組むもので、仕上がるとどのように組んだのかわからない形となります。クギを一つも使わず組み上げる技法で、おもに和茶ダンスや火鉢につかわれております。今日は私が仕上げた逆ホゾのサンプルをお持ちいたしました、ケヒキで描いた線に沿って特注のドウツキ縦挽き鋸で細工するもので一発本番で仕上げるのですが・・・いかがでしょうか、また飛騨高山の千鳥格子など色々な技法を使った家具も今でも製作し販売しておりますが、一つ仕上げるのに茶ダンスなら1ヶ月もかかってしまい、とても高価なものになってしまいます。水害のときにお預かり修理をした家具でそのようなものが大量にありました。そのどれもが修理可能で、全てではありませんが1年くらい忙しいおもいをいたしました。

さらに製作時期は不明ですが、電話番号が3桁なのでおそらく昭和初期でしょうか、使用していたカップンとカップン印刷のカタログが大量に見つかりました。商売のはじまりが三条高校の家具だけあって、やはり学校向けのカタログです。候文でかかれておまして、ちょっと面白いと思ってお持ちいたしました。その中の説明は今も似たような表現で「コクヨ」だとか「イトーキ」などのメーカーで紹介されていて、最近になって又見直され材木を使った机椅子をご納品した学校がありました。しかし材木も昔のようなものではなく環境を考えて間伐材を使用したものでした。改めて見ると金属製の机とは違いなんとも言えないぬくもりを感じさせるやさしい机でした。私も小学校の頃はこうした机だったことを思い出し懐かしい思い出でいっぱいです。

私は、平成元年大学を卒業し関東の家具店に研修にまいりました。家具の業界においては、厳しい生き残り合戦でありまして、三条に帰ってきましたのは、平成2年昭栄大橋の用地買収がはじまる年でした。三条においても厳しい競争でありまして。(今もそうですが)その頃は、市内では4件の家具販売店や家具卸でも小売をしておりましたのでご新築の現場へセールスをするとはよく「ぶつかった」ものです。もちろんアポなしの飛び込みセールスですので相手にされないことで当たり前でした、また隣の燕市と吉田に昔ですから「のれん分け」というかたちで店をかまえていた分家の家具店があり

まして、そこらへんもセールスをより難しくする1つの要因でもありました。現在では分家の家具店はすでに無く寂しいかぎりであります。さらに、母の実家であります、新潟市の家具製造所や木工団地の家具製造所もことごとく廃業いたしました。家具製造の業界にあって日本では成り立たない、などといわれております。しかし私のお店が継続できている理由は家具の製造部門があったからだ強く感じております。例えば、ときメッセのヒノキ舞台や創業以来お邪魔しております学校家具、とりわけ県立高校の特別教室の実験台は今も製作しています。トキメッセの舞台は、今までの仕事の中で最も印象深いもので、仕事そのものの難易度はもちろん、新潟県からの注文で工事しているのに毎日駐車料が掛かったり、お昼をしていた所がああ落ちた連絡橋の下だったり。また納品後も「アフターメンテナンスサービス契約」というものがあり、納品後3年間24時間いつでも求めに応じて技術者を120分以内に5人集めるという契約でした。また、近年では、新潟市の高校の造り付け家具をはじめ特注家具の仕事はさまざまなもの、実はいつもわくわくしながら図面を書いたり工場に入ったりで楽しく仕事をしております。

製造とは違い小売のほうは、昨年今まで工場だった建物をショールームとしてオープンさせました。過去には県央地場産業センターを毎年借りて総合展示会を開催しておりましたがこんどは、あまり経費をかけずにイベントを開催することができるようになりました。そこでさまざまな企画をしております、中でも6年ぶりに復活しました絨毯の展示会は皆様のご協力で期待以上の成果が得られました。

浅間家具店は現在小売で4店舗ありまして、古くからある本店は三条の中央商店街にありまして間口8メートル長さ100メートル、3階建てで売り場面積400坪駐車場7台、主に自社工場で製造しております和家具と整理ダンス・洋服ダンスなどの箱物家具を中心に展示しております。加茂店は、もともと特注家具の部隊がおりまして図面の用意や工務店さまへの窓口でありましたが、昨年よりアウトレット家具の専門店として営業しております。全店から出る長期展示品や配達時の荷崩れで傷のついたもの、またメーカーから協力いただき毎月いろいろと商品を集め売り出しをおこなっております。店舗面積は1階と2階で250坪、駐車場10台のお店です。チョイ傷ですが、「何処よりも安く」と努力しております。見附店は私の双子の弟が店長を兼任しております500坪の店内にいろいろ展示してあります。見附店は災

害続きで、水害では店の一部が浸水し、地震では天井が落下し展示家具が倒れました、社員や取引メーカー様のおかげで復旧し現在営業しております。近年長岡市の家具店で創業 100 年の大型家具店の閉店や老舗 4 店の廃業で見附市へお客様が流れるようになりまして。ちょっといい感じです。また地震のときは家具の修理品が大量に持ち込まれ忙しかったことがありまして長岡では修理できる家具店がすくないのだろうとかんじております。三条工房ショールームは今まで工場だった建物を改築し 300 坪の展示スペースで販売をしております。ここの特徴は、イベント会場という機能と自社工場製品の販売・修理さらに既製品家具のイージーオーダーで例えば家具の巾つめ・丈つめ、塗装の塗り替えなどさまざまな事に対応できます。最近多い修理は古い家具の再生や椅子の張替えなどです。椅子の張替えは私が担当ですので特にお気軽にご連絡ください。また、水害で経験しました、椅子のクリーニングも今では大変多くお預かりしております。椅子を分解することなくそのままの状態に洗いますのでコストも安く済みお預かりの期間も短くできます。また 3 階はカリモク・フランスベッド・2 階にはノルウェーのエコーネスといったブランド家具を展示しており 1 階は工場となっております。玄関は 2 階です。2 月末に日本製の電動ベッドフェア、4 月末は大掛け軸展とイベントを計画しております。ぜひ遊びにきてください。

最近の家具事情について家具屋となって 20 年、初めの頃は婚礼家具が中心で、よく婚礼タンスの配達をしたものです。配達にはご祝儀が付き中には、お膳が付きと迎えられる方も大騒ぎくださいました。現在では家の造りが変わってきたこともあって以前のような伝統的な婚礼支度をする方が少なくなり、より合理的な支度となっており、よって「婚礼タンス」はほぼ姿をけしましたが、「婚礼家具」としてのベッド、ソファなど伸びてまいりました。

また、家具の流行もいろいろ変わり近年では天然木を使用したテーブルやソファなどが好評です。私のお店では材木を板にしたそのままのテーブルがここのところ多いようでじっくり自然乾燥させたクリのテーブルやナラのテーブルで塗装もオイル塗装や無塗装といったもの、中には「インスタントコーヒーで色つけを」というご注文もありました。いろいろ試してみましたが、仕上げてみると以外に良い香りと良い色合いでなかなかのようです。これはネスカフェがよいようです。このように今までにない事を求められたりすることが最近ふえております、その 1 つ 1 つに対応できないこと

は、当然売り上げのダウンへとつながるところです。三条の商店街の本店においても色々な変化がありまして、いままでお得意様でいてくださった皆様がお年をとりご家庭内において決断権限を失われているところで、いかにその次の世代の皆様に評価されるのか、というところでもあります。若い 40 代・30 代・20 代では品物の購入について、40 代では決断するまで平均 3 店舗 30 代では 4 店舗見てから購入するそうです。私のお店もそうした見ていただけるお店で有りたいと思っているところがございます。また、お客様にも地域の特徴があつて、内のお店だけかも知れませんが、三条店、工場ショールームは平均の接客時間は 30 分ですが、他店では 1 時間と長くかなりの開きがありそれだけ慎重な地域なのか、お店の展示の仕方のせいでお客様を迷わせているのか、しっかり考える必要があるところです。

これは家具店だけの問題では無いかも知れませんが、最近今までにない問題が出るようになりました。今までは常識と思われていたことですが、例えば 3 人掛けのソファをお届けした方から「ソファを置いたせいで床がへこんだ、床を張替えてください」とか、だいぶご使用したことが明らかかなテーブルが、「買ったときから壊れていた」など、悩みの種が多くこまっております。これが今の常識かもしれません。ちなみに、床の件の張替えは実行しました。私がクレーム担当ですが、いつも「もっとうまく解決できたのではないか」と思うところです。

最近学校の教室の天井を取替え修理することが多く、三条市では毎年 400 台から 700 台依頼があります。もちろん入札で業者が決まりますが、ほぼ毎年受注しております、三条市の各小学校・中学校計 28 校の全てを回りいったん修理の机・椅子を全て預かり机は天井の付け替え作業、椅子は背板・座板の付け替え作業で 3 月 26 日から 3 月 31 日までの 6 日間、朝昼夜とおこないます。机は簡単ですが、椅子はリベットで止めてあるため、椅子を壊さず一度そのリベットを外さないとならず、だいぶ難易度の高い仕事となります。また、処分される天井を見て、規格に基づいた有毒ガスの出ない、しかも 10 トンプレスの圧縮材で強度は抜群、これを燃やすのはもったいない何かにならないかと思いつけておりました。2 年前は、燕市全ての小学校の机椅子 2600 セットの総入れ替えがありました。そのときは、処分材の天井・椅子の背板・座板は最終的にどこで処分されたか、といったマニフェストを提出せよと契約にありましたが、三条市の場合はそこまでではなくもちろん教育委員会の了解を頂きその天井の

再利用が可能となりまして、それを使いベッドを製作することをおもいつきました。一台に付き天板 6 枚使用することで出来ますが、全て使えるわけではなく、20 台だけ仕上げました。そのニュースを三条新聞様で記事にいただき、またテレビのBSNで夕方 6 時の新潟経済ナビに出演いたしました。今の緊張ほどではありませんが、まあまあどきどきいたしました。前日電話で取材要請があり最初はラジオと思い込み用意しておりましたが、テレビと知ったのは当日で床屋にも行かずひどい格好でありました。当日は朝から胸にピンマイクを付けられ線をシャツの中に通しなすがまま、テレビカメラはほんの 1 メートルくらい前に構えられまして、そこまではまだ話すことを忘れずにおりましたが、パッと照明が付き全てが真っ白になりインタビュースタートでなにを話したのか覚えていないありさまで、それでもテイク 1 で終了いたしました。女性のリポーターはテイク 6 までとりおかげで取材は朝 9 時から 12 時

まで 3 時間もかかりました。後で番組を見ましたが、それは上手に編集してありまして、まあまあかな、とホットしております。それにしても 3 時間の取材でたった 6 分というのは、びっくりで後で聞いた話ですが、NHKならもっと長いと聞かされまたまたびっくりでした。

それにしても今の経済不況は 1929 年の世界大恐慌に匹敵するものだそうで家具はそうした中で最も影響が大きく、例えばソファ、例えばタンス、無くても生活ができるものばかりです。朝日新聞の社説の中に「ユニクロ」好調の理由として「気取る事の無くなった日本人」とあります、なにをするにも気取る事なく 990 円のジーンズやズボン、1000 円のシャツで済んでしまう所が現在のスタイルなのでしょうか、これからも必要とされる商品やサービスを提供できるようにと思っております。皆様これからご指導よろしく願いいたします。



2月のお祝い

会 員		誕 生 日		ご 夫 人	
岡田 健	3	武田 水江	1		
坂井 太一	6	木宮 康	5		
山上 茂夫	7	石黒佳代子	14		
羽賀 一夫	23	佐藤奈緒子	16		
中條 耕二	30	西村智恵子	20		
大野 新吉	30	大野 勝子	23		
山崎 勲	31	大橋 和子	24		

結 婚 記 念 日	
木宮 隆・康	1
本間建雄美・絹枝	2
馬場直次郎・美恵子	5
石川 友意・みや子	6
山上 茂夫・和子	7
石川 一昭・純子	13
石川 勝行・千鶴	21
外山 晴一・真智代	26
山中 正・信子	26
渋谷 義徳・朋子	26
石黒 隆夫・佳代子	27

記帳受付 (2/16) (敬称略)

- 三 条 R C : 中村和彦、丸山行彦、加藤紋次郎、田中 仁、斎藤弘文、石月良典、会田二郎
 山田富吉、小出子恵出、伊藤寛一、西川文夫、渡辺喜彦
 三 条 南 R C : 馬場一敏、野島廣一郎、吉井正孝、佐々木常行、谷 晴夫
 三 条 東 R C : 佐藤公信、外山信良、古澤秀夫、関根龍一、小林昭雄



岡田 S A A 少々遅刻のため金子副 S A A が途中まで代理 (ご苦労様!!)